

財産目録（一覧）

* 1 から 16 の項目について、あってもなくてもその旨を確実に記載します。

- | | | | |
|----|---|----|----|
| 1 | 申立時に 2 1 万円以上の現金があるかどうか。 | 【有 | 無】 |
| 2 | 預金・貯金
<input type="checkbox"/> 過去 2 年以内に口座を開設したことがない。 | 【有 | 無】 |
| 3 | 公的扶助（生活保護，各種扶助，年金など）の受給 | 【有 | 無】 |
| 4 | 報酬・賃金（給料・賞与など） | 【有 | 無】 |
| 5 | 退職金請求権・退職慰労金 | 【有 | 無】 |
| 6 | 貸付金・売掛金等 | 【有 | 無】 |
| 7 | 積立金等（社内積立，財形貯蓄，事業保証金など） | 【有 | 無】 |
| 8 | 保険（生命保険，傷害保険，火災保険，自動車保険など） | 【有 | 無】 |
| 9 | 有価証券（手形・小切手，株券，転換社債，ゴルフ会員権など） | 【有 | 無】 |
| 10 | 自動車・バイク等 | 【有 | 無】 |
| 11 | 過去 5 年間に於いて，購入価格が 2 0 万円以上の物
（貴金属，美術品，パソコン，着物など） | 【有 | 無】 |
| 12 | 過去 2 年間に処分した 2 0 万円以上の財産 | 【有 | 無】 |
| 13 | 不動産（土地・建物・マンション） | 【有 | 無】 |
| 14 | 相続財産（遺産分割未了の場合も含みます） | 【有 | 無】 |
| 15 | 事業設備，在庫品，什器備品等 | 【有 | 無】 |
| 16 | その他，回収が可能となる財産
<input type="checkbox"/> 過払いによる不当利得返還請求権 <input type="checkbox"/> その他 | 【有 | 無】 |

財産目録（細目）

* 該当する項目部分のみを記載します。

1 現金 _____円

* 申立時に21万円以上の現金があれば全額を記載します。

2 預金・貯金

* 解約の有無及び残額の多寡にかかわらず各通帳の表紙を含め、過去2年以内の取引の明細がわかるように全ページの写しを提出します。

* 表紙を含めた通帳の写しを提出しますので、口座番号は記載しません。

金融機関・支店名（郵便局を含む）	口座数	申立時の残額
	口	円

3 公的扶助（生活保護、各種扶助、年金など）の受給

* 生活保護、各種扶助、年金などをもれなく記載します。

* 受給証明書の写しも提出します。

* 金額は、一か月に換算します。

種類	金額	開始時期	受給者の名前
	円/月	平・昭 年 月 日	

4 報酬・賃金（給料・賞与など）

申立書添付の収入一覧記載のとおり

5 退職金請求権・退職慰労金

* 退職金の見込額を明らかにするため、使用者又は代理人作成の退職金計算書を添付します。

6 貸付金・売掛金等

* 相手の名前、金額、発生時期、回収見込の有無及び回収できない理由を記載します。

* 金額は、回収可能な金額です。

相手方	金額	発生時期	回収見込	回収不能の理由
	円	平・昭 年 月 日	□有□無	

7 積立金等（社内積立，財形貯蓄，事業保証金など）

種 類	金 額	開 始 時 期
	円	平・昭 年 月 日

8 保険（生命保険，傷害保険，火災保険，自動車保険など）

- * 申立人が契約者で，未解約のもの及び過去2年以内に失効したものを必ず記載します（出捐者が債務者か否かを問いません。）。
- * 保険証券及び解約返戻金計算書の各写し，失効した場合にはその証明書（いずれも保険会社が作成します。）を提出します。

保険会社名	証券番号	解約返戻金額
		円

9 有価証券（手形・小切手，株券，転換社債，ゴルフ会員権など）

- * 種類，取得時期，担保差入及び評価額を記載します。
- * 証券の写しも提出します。

種 類	取 得 時 期	担保差入	評 価 額
	平・昭 年 月 日	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	円

10 自動車・バイク等

- * 車名，購入金額，購入時期，年式，所有権留保及び評価額を記載します。
- * 自動車検査証又は登録事項証明書の写しを提出します。

車 名	購入金額	購入時期	年式	所有権留保	評価額
	円	平・昭 年 月 日	年	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	円

11 過去5年間において，購入価格が20万円以上の物
（貴金属，美術品，パソコン，着物など）

- * 品名，購入価格，取得時期及び評価額（時価）を記載します。

品 名	購入金額	取 得 時 期	評 価 額
	円	平成 年 月 日	円

12 過去2年間に処分した20万円以上の財産

- *過去2年間に処分した財産で、20万円以上の財産をすべて記載します。
- *不動産の売却，自動車の売却，保険の解約，定期預金の解約，ボーナスの受領，退職金の受領，敷金の受領，離婚に伴う給付などを記載します。
- *処分に関する契約書・領収書の写しなど処分を証明する資料を提出します。
- *不動産を処分した場合には，処分したことがわかる登記簿謄本を提出します。

財産の種類	処分時期	入手額	使途	処分の相手方
	平成 年 月 日	円		

13 不動産（土地・建物・マンション）

- *不動産の所在地，種類（土地・借地権付建物・マンションなど）を記載します。
- *共有などの事情は，備考欄に記入します。
- *登記簿謄本を提出します。
- *遺産分割未了の不動産も含みます。

不動産の所在地	種類	備考

14 相続財産（遺産分割未了の場合も含みます）

- *被相続人，続柄，相続時期及び相続した財産を記載します。
- *遺産分割未了の場合も含みます。

被相続人	続柄	相続時期	相続財産
		平・昭 年 月 日	

15 事業設備，在庫品，什器備品等

- *品名，個数，購入時期及び評価額を記載します。

品名	個数	購入時期	評価額
		平・昭 年 月 日	円

16 その他，回収が可能となる財産

- *相手方の名前，金額及び時期などを記載します。
- *現存していなくても回収可能な財産は，清算価額算定の基礎となります。
- *ほかの項目に該当しない財産（敷金，保証金など）もここに記載します。

相手方	金額	時期	備考
		平・昭 年 月 日	